

国民健康保険税を改正

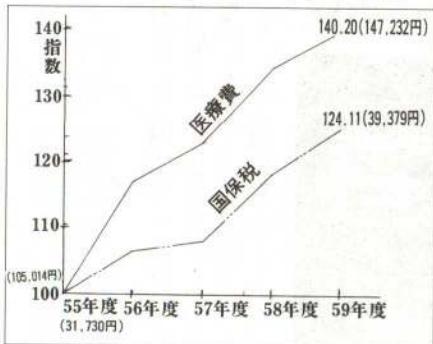
国民健康保険は、皆さんの納めた保険税と国からの補助金などで運営しています。いま国保財政は、年々増え続ける医療費でたいへん苦しい台所になりました。しかし、その積立金もゼロになり、このままで、国保制度を運営できなくなるため、六十年度分の国保税から税率を改正させていただきました。年々増え続ける医療費を少しでも抑えるために定期的に健康診断を受け、つねに健康に心がけてください。

苦しい国保財政

皆さん、病気やケガをして病院などで診療を受けた場合、医療費が千円かかったとする、皆さんは、その三割の三百円を窓口で



国保税と医療費の1人当たりの額



支払いするだけで、残りの七百円は国保税と国の支出金で負担しています。さらに、その三割の負担額が五万一千円を超えると、その超えた額についても国保の高額養費で負担しています。つまり国保に入っている方は、三割負担しているだけで安心して治療を受けられるのです。

しかし、この大事な国保制度は、年々増え続ける医療費でピンチになっています。この五年間で四〇

%もアップした医療費に加え、昨年から始まった退職者医療制度による国庫補助金の引き下げなどで一段と苦しくなりました。こうした中で、今まで積み立てをしてきた基金も取り崩して運営してきましたが、この積立金も五十九年度で底をついてしまいました。このまでは、国保制度を運営できなくなるため、六十年度の国保税から税率を別表のとおり平均二〇パーセント引き上げさせていただくことにしました。

医療費の節約を

国保制度を支えているのは、今までもなく、皆さんが納める保険税です。

医療の進歩による医療費の高額化や成人病の増加などにより医療費がまだ増え続ける可能性はあります。それについて保険税も増えるということになります。

▶ 健康な体づくりは医療費の節約にもつながります。

国保税率の改正内容

	算出	新	旧
所得割額	(国保加入者の前年の所得) × 税率	8.7 100	6.3 100
資産割額	(国保加入者の土地、家屋に係る今年の固定資産税額) × 税率	32.8 100	47.5 100
被保険者均等割	(国保加入者の人数) × 税額	円 11,100	円 6,800
世帯別平等割	1世帯について13,400円	円 13,400	円 9,500

市長の対話ノート



No.113

先々から見た今

今、あらゆる職場では、情報化、機械化がどんどん進み、職場には人の姿が少なくなりつつあります。人の知恵は、人の働く場所に遠慮なしに侵入してきており、そうしなければ生き残れない社会を作りあげています。

また、太陽エネルギーの恩恵を受けた食糧や木材、石油、鉱物いや「物質」のすべても徐々になくなりつつあります。

この延長線上が二十一世紀だとすれば、その時、あなたの職場はあるでしょうか。地球上の資源、エネルギーはどうなっているのでしょうか。何だから恐い気がします。

先月、当市を訪れた山口労働大臣が「どんな困難があつても、労働時間の短縮はしなければならない。そうしなければ、これから時代に即応した経済も社会秩序も守れない」というお話をされました。資源やエネルギーは大事に使い、蓄積し、新しい方法を考えなければ地球は枯渇してしまうことになります。

地球は、人間の生命は、今の私たちだけのものではありません。子々孫々のためにも、今私たちは何をなすべきかを、現実の課題として考えなければなりません。

市民の皆さんと共に考え、話し合い、行動し、來たるべき二十一世紀に備えたいと思いません。